AIを活用した システム開発実績のご紹介



Making WEB + α more interesting We create surprise!

AIプロジェクトチーム体制

AIプロジェクトチーム発足の背景

昨今、AIの進化は目覚ましく、企業におけるAI活用の重要性もますます高まっています。 しかしながら、実際にAIを導入・活用できている企業はまだ少なく、 「AIの理解が十分でない」「活用方法が分からない」といった課題を抱える企業も多く存在しています。

そこでこのたび、サンクユーはAI関連の専門企業8社と連携し、「AIプロジェクトチーム」を結成いたしました。 業種・分野の異なるAI企業が集結することで、AIによる課題解決のご提案や、 ニーズに応じたAIサービスの共同開発が可能になります。

また、本プロジェクトには、人工知能技術コンソーシアムのリーダーであり日本創造学会の理事も務める安松健氏、 そして生成AI分野に強みを持つベトナムのオフショア開発企業・スクーティー社の掛谷知秀氏を技術顧問として迎え、 さらなるプロジェクトの発展を目指してまいります。

Alプロジェクトチーム

AI受託開発・研究開発



EVOLVE

株式会社エボルブ

・AIアバター系/動画・音声生成系



Scuti

株式会社スクーティー

・業務システム系/AI-OCR系

allegro MAGIC

株式会社アレグロマジック ・業務システム系/医療系



株式会社バイタリフィアジア ・業務システム系/顔感情認識系

株式会社サンクユー



THANK U

プロジェクトマネージメント、AI導入支援、業務 特化型AIツール開発、AI受託開発、PoC開発、AI システムの保守運用業務を対応

インフラ



株式会社ネットアシスト ・サーバー構築/サーバー保守

Alメディア



株式会社アイスマイリー

・AIポータルメディア:AIsmiley

AISaaS



株式会社バイタリフィ

・Alチャットボット: First Contact



株式会社マルジュ

・AI求人票自動作成ツール:ANDASU

AI技術顧問



安松 健

株式会社エボルブ Chief Assemblage Officer 京都大学 経営科学 博士 大阪教育大学 理数情報教育系 特任准教授 人工知能技術コンソーシアム 知識・データ融合WG リーダー 日本創造学会理事

2001年大手金融機関に入社、ニューラルネットワークを活用したシステム企画開発・運用、顧客行動パターンの調査・分析、業務改革などを担当。その後、人材開発事業会社にて、問題解決型ビジネスリーダー育成に従事し、現在は、顧客調査・分析からコンセプトデザイン、機械学習モデリングまでを担当。 新規事業/AI開発、業務改革などのプロジェクトをファシリテート。



掛谷 知秀

株式会社スクーティー Chief Executive Officer

デジタル一眼レフカメラのファームウェア開発、広告システムの設計、実装、管理などを経て、2012年にベトナムに渡航。2015年に株式会社スクーティー創業。開発者として、ブリッジとして、PMとして、経営者として、顧客として、100件以上のオフショア開発プロジェクトに参加。生成AIを戦略上最重要技術として位置づけ、「案件獲得」「社内活用」「情報発信」の3本柱で生成AIに関する知見を着実に積み上げる取り組みとして、「生成AI No.1プロジェクト」を実施中。

開発実績:業務システム系



■AI-OCR技術を用いた相続関連書類作成システム

●システム概要

- ・AI-OCR技術を用いて、戸籍謄本・家系図を読み込んで、 相続関係書類を作成するシステム。
- ・相続業務を実施する金融機関での使用を想定。
- ・戸籍謄本の読み込みフォーマットは「平成6年式」「昭和23年式」 「大正4年式」「明治31年式」「明治19年式」の5種類に対応し、 **手書き文字の読み取り**や、**旧字体の文字**を読み取って**新字体に 変換**することも可能。
- ・作成できる相続関係書類は、「相続関係説明図」 「**法定相続情報一覧図**」「親族関係図」「家系図」の4種類。
- ・財産分与の設定機能も実装。

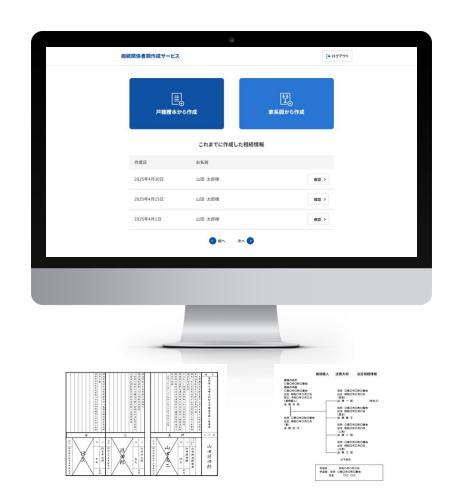
※活用例

≫医療・介護分野

・医師や看護師が**手書きで記録したカルテ**をAI-OCRで読み取り、電子カルテシステム へ連携させることで、情報共有の迅速化や検索性の向上を図る。 手書きで記録されることが多い**介護日誌や報告書**をデータ化する。

≫教育分野

・教育機関における**手書き答案の採点支援**として、手書きの答案をAI-OCRで読み取り、 解答内容の自動評価や採点補助に活用することで、教員の負担軽減を図る。





■AIによる商品データ抽出システム

●システム概要

・建築資材のサプライヤーが提供する商品カタログデータから、 価格、色、素材、サイズなどの商品情報を抽出し、 構造化されたデータベースを自動生成するAIシステムを開発。 従来は、カタログを確認し、手作業で商品情報をエクセルに 入力していた作業を自動化し、業務負荷の軽減と効率化を 実現しました。

※活用例

- ≫建築業や製造業の企業
- ・複数の部品メーカーが提供する**部品カタログ**から、 **部品の商品情報だけを抽出**して、**データベース化**する。
- ≫EC企業
- ・販売する商品のメーカーの商品カタログから、商品情報だけを抽出して、データベース化する。
- ≫人材紹介会社
- ・履歴書や職務履歴書の情報を人材データをデータベース化する。
- ≫その他
- ・Faxで送られてくる発注書や納品書、請求書や手書きの伝票等の 写真を取り、情報を読み取り、電子データ化する。





■AIによる社内FAQシステム(社内文書検索システム)

●システム概要

- ・RAG (検索拡張生成)を活用した社内文書検索システムを開発。 事前に登録した社内規定やマニュアル等の文書から関連情報を 検索し、その結果をもとに生成AIが回答する機能を実装。 社内情報を参照することで、自社特有の回答が可能となり、 ハルシネーションの発生が抑制され、 質問への回答精度も向上しました。
- ・Google Drive/Notion等と連携することも可能です。

※活用例

≫バックオフィス部門(人事・経理)

・有給休暇の取得方法や出張費の精算方法について知りたい等の 質問に対して、**人事担当者の代わり**に該当する社内規程や 資料から必要な情報を抽出し回答する。

≫IT部門

・VPNの接続方法やパスワード変更の頻度について知りたい等の 質問に対して、**情シス担当者の代わり**に該当する社内規程や マニュアル等から必要な情報を抽出し回答する。





■AIによる不適切画像チェックシステム

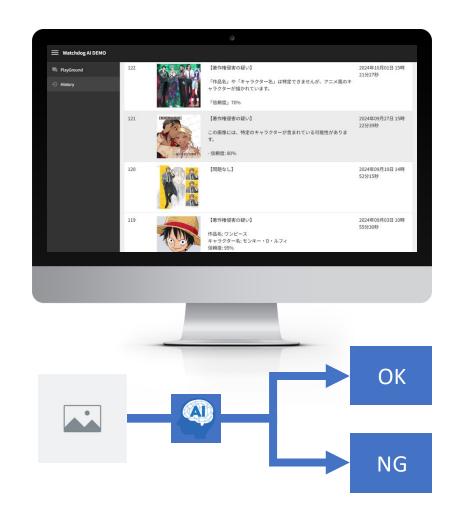
●システム概要

・クラウドソーシングサービスで投稿されるイラストや画像を Alがチェックして、不適切な内容のイラストや画像を検出した際に、 自動で警告を発するAlシステムを開発。

従来は、著作権や公序良俗の違反を人が目視で確認していたが、 これを自動化することで業務負荷の軽減と効率化を実現しました。

※活用例

- ≫学校や大学などの教育機関
- ・オンライン学習プラットフォームやオンラインフォーラムで、 生徒が**投稿する画像を監視**し、不適切なコンテンツを防ぐことで、 安全な学習環境を提供する。
- ≫企業の内部システム
- ・社内のコミュニケーションツールやファイル共有システムで、 **従業員が共有する画像を監視**し、企業のポリシーに反する内容が 無いかをチェックする。
- ≫ソーシャルメディアやニュースメディア
- ・**投稿される画像を監視**し、暴力的・性的・または差別的な コンテンツを防ぐことでメディアの信頼性を向上させる。

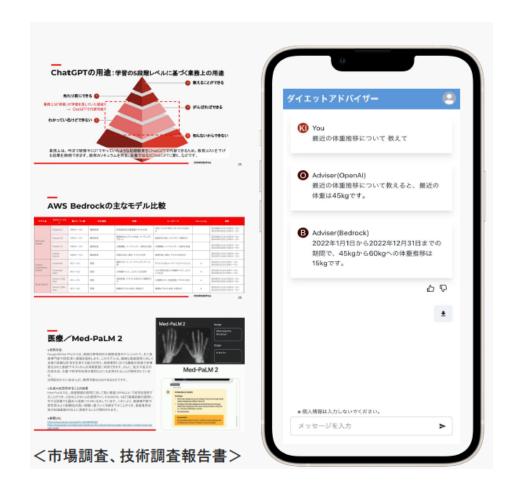




■社内で生成AI導入のためのAI導入コンサル及びPoC開発

●システム概要

- ・ヘルスケア領域で事業を展開するクライアント企業向けに、 既存サービスへの**生成AI導入を支援するコンサルティング**と **PoC開発**を実施しました。
- ・事前調査では、同業界における生成AIの利用事例をリサーチし、 既存サービスのサーバ環境に最適なLLM(大規模言語モデル)を選定。 その後、生成AIを組み込んだプロトタイプを開発しました。



開発実績:AIアバター系



■AIアバター:コーポレートAI -PRizmo-



●システム概要

・**コーポレートAI:専属担当者によるサイト案内機能**サイトを訪れたユーザーをAIアバターが専属担当者として案内します。
商品やサービスのプレゼンター、人材リクルーター、企業の歴史や文化を伝えるエバンジェリスト等、様々な用途に利用可能です。



■AIアバター:コーチングAI/ClubAI





●システム概要

・コーチングAI:手軽に専属ビジネスコーチAIアバターが、あなただけの専属ビジネスコーチとして、 キャリア戦略から日々の業務効率化まで、 パーソナライズされたアドバイスを提供します。 ・ClubAl:リビングでキャバクラ体験

リアルなキャバクラ体験が楽しめるユニークなサービス。 AIキャストとの交流を通じて、まるでその場にいるかの ような楽しさを提供します。



■AI対話アプリ「MIRAIノート」を活用した「MIRAIノートプロジェクト」

●施策概要

・三田市教育委員会と大阪教育大学を中心に令和6年度から共同研究「MIRAIノートプロジェクト」の取り組みを開始し、 生成AIを活用した何でも話せるコミュニケーションの場を創出する AI対話アプリ「MIRAIノート」を構築しました。

・今日のふりかえり機能

主に学校で使う機能。 今日の気分(選択式)とふりかえり(文章記述)があり、。 書き込んだ内容をAIが判断し、AIトークで対話するキャラクターを オススメしてくれる機能です。

・AIトーク!機能

主に家庭で使う機能

「何にもしばられたくない、自由を愛するお兄さん」や「いつもニッコリな小学校の優しい保健の先生」など、8人のキャラクターからお気に入りの相手を選んで会話することができる機能です。

学校での出来事や興味のあること、自慢話、困ったことの相談など、 どんな話題でもそれぞれの経験や立場から返答してくれます。





■AIによるバーチャルアシスタントシステム開発

●システム概要

・不動産店舗に設置されたAIアバターを活用し、音声会話を通じて 接客を行うバーチャルアシスタントシステムを開発。RAG(検索拡張生成)システムと連携し、事前に登録された 店舗の物件情報等を参照することで、 質問に対して固有の回答が可能となりました。

※活用例

- ≫カスタマーサポート
- ・24時間365日対応可能なサービスに関する問い合わせ窓口として利用する。
- ≫インフォメーションセンター
- ・ショッピングモールや病院、空港等の**商業施設や大型施設**のインフォメーションセンターとして利用する。
- ≫外国人向けの観光案内
- ・**多言語対応**したバーチャルアシスタントシステムを観光名所に 設置し、**観光案内**として利用する。
- ≫その他
- ・英語等の**言語学習**ツールやお年寄り向けの**会話サポート**に利用する。







開発実績:音読サービス



■AI日本語音読サービス:音読AI 日本GO!

●システム概要

・外国人スタッフの日本語能力向上を支援するAI日本語音読サービス 「音読AI 日本GO!」を開発。

日本語スキルを可視化し、それに基づいたトレーニングを実施することで、 **ビジネス現場で役立つ日本語力**が強化できます。

・発音練習に重点を置いたリアルタイム学習 AIを活用し、クイズ形式で日本語の会話練習が可能。 声に出して練習することで発音や会話スキルを効果的に向上させます。 AIが声を分析し、正しい発音か即座に判断するため、繰り返し確認しながら学習できます。

・仕事と生活を支える日本語学習

日常会話だけでなく、採用面接や業務に直結するフレーズ、交通機関の利用時に必要な 表現など、**実生活や職場で求められる日本語**を幅広くカバー。働く上での実践的な日本語を 効率的に学べます。

・業界に特化した専門用語 福祉やエンジニアリングの職種で使用される、専門的な日本語用語にも対応。業務に必要な用語やフレーズを効率よく習得できるため、現場でのコミュニケーションがスムーズなだけでなく、作業効率や安全性の向上にもつながります。







開発実績:キャンペーン



■AIによる物語生成コンテンツ開発: アートサイド・ストーリーwith AI

●システム概要

・AIを活用したアート作品の分析コンテンツを開発しました。 アップロードした画像を**ChatGPTが分析**し、**作品の性質などの分析結果を作成**。 さらに、AIが**アート作品の画像から物語を生成**します。



●システム概要

・AIを活用した診断コンテンツを開発しました。 ユーザーの回答に応じて、AIがオススメの未来の"居住区"と"職業"を診断。 リアルタイムでChatGPTが診断するため、6つの質問に答えるだけで 毎回異なる結果を表示。また、音声生成AIを利用して、 質問や診断結果を自然な音声で読み上げる機能も実装しました。







■AIによるミュージックプレイリスト生成コンテンツ開発

●システム概要

・11月11日ポッキーの日の海外施策として、

ユーザーの気分に合わせた音楽を提供する特設サイトを作成しました。

ユーザーの音声を収集し、**声量やトーンなどによりユーザーの気分を測定し、数値化**する**音声感情認識AI**を使用。

Spotifyと連携することにより、可視化した気分に合わせた音楽プレイリストを生成する機能を実装しています。



開発実績:AISaaS



■AI求人票作成ツール:ANDASU

●ツール概要

・ANDASU(アンダス)は、**求人票や求人原稿の内容を自動生成**して 「自然な表現」に仕上げる**AIライティングサポート**ツールです。 **求人票作成の効率**を大幅に向上させ、採用担当者様の**負担を軽減**します。

・求人原稿をAIで作成

必要最小限の情報を入力することで、AIが求人タイトルや仕事内容、おすすめポイントなどを自動生成します。 AIが求人原稿の内容を考える時間を大幅に短縮し、 効率よく求人票を作成できます。

・スキルシートや推薦文の作成もAIにお任せ

求職者の履歴書や職務経歴書の情報が乏しくても、 AIが自動で自己PRや志望動機をボリュームアップし、 新たな文章を提案してくれます。 求職者やスタッフに合わせて、より魅力的なスキルシートや推薦文を 作成できます。







■生成AI搭載チャットボット:FirstContact

●ツール概要

・FirstContactとは、生成AIを搭載したチャットボットで、 シナリオ型と生成AIを組み合わせたハイブリッド運用が可能で、 問い合わせ対応の自動化や売上向上施策を実現します。 AIが認識・応答できないような複雑な問い合わせがあった場合には 有人対応へ切り替えられるため、顧客に対する細かいニーズへの 対応が可能です。

・スピード・質を改善する自動化対応

FirstContactは、問い合わせ対応の自動化により、対応スピード・質を改善。 オペレーターの負担を軽減し、人件費の削減にも寄与します。 例えば、よくある質問への対応をチャットボットが担うことで、オペレーターは より複雑な問い合わせに集中でき、全体的な業務効率が向上します。

・ニーズに即した高度な回答を生成

FirstContactは、RAGアーキテクチャを採用しており、

- ユーザーからの質問に対して、関連性の高い具体的な回答を生成。
- 一般的な回答ではなく、ユーザーのニーズに即した詳細な情報提供が可能です。





開発実績:機能特化型AIツール

機能特化型AIツール開発スキーム

- ・ AIノーコード/ローコードツール活用による迅速な機能特化型AIツール開発。
- 市場ニーズや業務課題に特化したAIツールをAIノーコード/ローコードツールを活用することで 迅速な企画・開発を実施。プロトタイプの早期開発と継続的なフィードバック・改善を通じて、 有効性を検証しながら、段階的にAIツールの導入・開発を進めます。

Phase1 プロトタイプ



- ・目的に沿ったAIツールを企画立案
- ・実装に向けた技術調査

②プロトタイプ開発

・DifyやBolt.new等を活用して、 迅速にプロトタイプ版を開発

③フィードバックと改善(第1段階)

- ・フィードバックと改善を実施
- ・有効性が確認できればベータ版開発

Phase2 ベータ版



・実際の業務利用を想定したベータ版を 開発し、必要となる追加機能の実装

⑤ベータ版の運用

実際の業務環境にベータ版を導入して、 運用を実施

⑥フィードバックと改善(第2段階)

- ・フィードバックと改善を実施
- ・更に有効性が確認できれば正式版開発

Phase3 正式版



⑦正式版の開発

・本格的な業務利用に対応した正式版を 開発し、必要となる追加機能の実装

⑧正式版の運用

・業務環境に正式版を本格導入して、 運用を実施

⑨フィードバックと改善(継続的実施)

・継続的にフィードバックと改善を 実施し、機能をアップデート



■取扱店舗検索アシスタントAIツール

●ツール導入前の課題

・お客様から某メーカーのお客様相談室宛の電話でのお問い合わせの内、 製品を取り扱っている店舗を教えてほしいというお問い合わせが 4割程度を占めている。

対応フローとしては、

お客様から該当の商品の情報や調べたい地域の住所や郵便番号を聞き、 一旦電話を切った後、エクセルの商品情報や納入実績情報、

GoogleMAP等を使用して取扱店舗を調べて、

お客様に折り返しで電話をするという流れになっており、

全体で平均35分程度掛かっていました。

●システム概要

- ・該当の業務の対応時間を短縮し、業務を効率化するために取扱店舗検索アシスタントAIツールを開発。
- ・商品のJANコードや商品名、住所や郵便番号を登録すると、 AIが該当の商品を取り扱っている店舗をすぐに回答。
- ・納入実績の無い**廃盤商品**の場合は、その旨をAIが回答し、 代替商品が登録されている場合は、**代替商品をAIが案内**する機能も 実装しました。





■SNS投稿コンテンツ案作成AIツール

●システム概要

・コンテンツマトリクスに基づいて
投稿コンテンツ案を自動生成するAIツールを開発。
タイトルや本文はもちろん、
ハッシュタグや画像も自動で作成されます。
SNS運用担当者の投稿アイデアやコンテンツ案を考える
業務負荷を軽減し、効率化に繋がりました。

※活用例

≫SEO運用の担当者

・該当のサイトに関連する情報を登録すると、自動的に SEO記事コンテンツ案を作成する。

≫コンテンツ運用の担当者

・過去のデータや検索トレンドを分析し、季節に応じた**記事企画** コンテンツ案を自動生成する。



※コンテンツマトリクスイメージ



■営業ロープレAIツール

●システム概要

・会社の業務内容やサービス内容を**ナレッジDBに登録**。
AIがナレッジDBに登録されている**情報を参照して、質問**をしてきます。
質問にユーザーが回答すると、**AIが模範回答を提示**し、
併せてユーザーの**回答内容を評価して、アドバイス**をしてくれるAIツールを開発。



■営業計画立案サポートAIツール

●システム概要

・対象クライアントと提案する自社の事業を登録すると、**営業計画を立案**する Alツールを開発。

週次/月次/四半期の営業計画の立案や、対象クライアントの**市場動向分析・ 潜在顧客分析**、想定される**営業シナリオの作成**、初回面談の**プレゼン資料の作成**等の 業務もAIが実施します。





■営業指示アドバイスAIツール

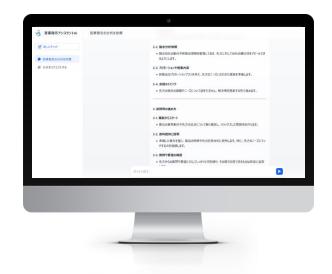
●システム概要

・営業報告のCSVを登録すると、営業報告の内容を分析して、 営業指示やアドバイス等を返してくれるAIツールを開発。 RAGシステムと連携して、ナレッジDBに登録された顧客情報や製品情報等を参照して、 自社独自の回答をすることも可能です。



●システム概要

・業務内容に関して**AIと壁打ち(思考整理**)しながら、 **業務日報を作成**できるAIツールを開発。 AIが「壁打ち相手」となり、AIからの質問に回答していくと、 **AIが業務日報をまとめて**くれます。







■経費精算チェックAIツール

●システム概要

・領収証やレシートの画像を登録すると、AIが画像を解析し、 領収証及びレシートの宛名や支払金額等の情報を取得。 取得した内容をもとに、経費精算した場合に、承認される or 否認されるを判断して、 判断理由を回答。併せて、経費として適する勘定科目も回答するAIツールを開発。 Chatwork等の外部ツールとも連携し、回答内容を指定のチャットに投稿する機能も 実装しました。



●システム概要

・会社の**就業規則**のPDFを**ナレッジDBに登録**し、FAQチャットで質問すると、 ナレッジDBに登録されている**情報を参照して、回答する**AIツールを開発。 就業規則以外にも、**社内規程**や**社内ルール**を登録することで、 登録された情報を**参照して回答**することが可能になります。







■AI導入支援/運用改善:EC事業会社

●施策概要

・京都市を拠点に**実店舗と複数のECサイト**を運営する**EC事業会社**向けに、 AI導入支援/運用改善/業務特化型AIツールを活用した施策を実施。 「業務効率化」「ノウハウの継承」「顧客体験向上」「売上拡大」を AI活用の目的として設定。

各種Alサービスと業務特化型Alツールを組み合わせて、 AlスタッフツールやAl店長ツールとして段階的に導入し、 有効性を確認しながら、フィードバック&改善のサイクルを継続的に 実施中。

- ●AIスタッフツール(スタッフの代わりにAIが業務を実施)
- ·電話自動応答AI
- ・納品伝票取り込みAI 等
- ●AI店長ツール (店長のノウハウや知見を学習させたAIが業務を実施)
- ・商品知識マスターAI
- ・SNSコンテンツ作成マスターAI 等







開発中のAI案件



■専門知識を持ったAI講師付きのオンライン研修・学習AIシステム

●システム概要

▼受講者

- ・**オンライン研修やオンライン授業**が受講できるAIシステム。
- ・研修中の質問や疑問点に関しては、RAGの仕組みを活用して 専門知識を持ったAI講師(AIチャット)がその場で回答することで、 受講者の研修内容の理解度を深めることができます。
- ・研修受講後に**理解度確認テスト**を実施することで、更に研修内容の **理解度を深める**ことができます。

▼管理者

- ・研修情報を登録できる管理画面を用意し、**スライド形式の研修と 動画形式の研修**の両方を登録することができます。
- ・スライド形式の研修情報の場合は、研修資料のPDFを登録すると、 Alが内容を解析して、研修情報として登録することができます。
- ・理解度確認テストに関しては、登録した**研修情報からAIが自動的に テストの問題案を提案**し、登録することができます。
- ・研修内容が変わった場合も、管理画面で研修情報や理解度確認 テストを変更することができます。





ご紹介させていただいた事例以外にも、

Webサイト制作、スマートフォンサイト制作、システム開発、など、お気軽にご相談ください。

お電話の場合

☎ 03-3788-7388

受付時間:平日10:00~19:00

メールの場合

⋈ horikawa@thank-u.net

〒142-0062 東京都品川区小山4-14-3 502

https://thank-u.net/